

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和06年度 実施計画

令和05年度 事務事業評価

- **基本目標** :07活力とにぎわいのあるまち
- **基本的政策** :05活発な産業が展開され生き生きと働くことができるまちをつくります
- **施策** :01企業内人権教育・啓発の推進

指標名	東近江市企業内人権教育推進協議会加入事業所数	指標	成果指標一覧のとおり	新規	○ ソフト	事務事業コード	239
指標の目標値	126事業所	算出方法		○ 継続	ハード	担当課名	商工労政課
関係法令市条例等	東近江市事業所内公正採用選考及び人権啓発推進班要綱			関連計画	東近江市人権施策基本計画、東近江市地域福祉計画	作成者	須田 良行
事務事業概要	企業の経営者、従業員等が人権問題に対する正しい理解及び認識を深め、「差別のない明るい職場づくり」が推進されるよう、企業内での人権研修事業を推進します。					予算	会計名
事務事業名	企業内人権啓発推進事業			大事業コード	020000		
				款項目	050101		

令和05年度 事務事業実績 | 令和06年度 実施計画

主な事業内容 (年次計画)	令和05年度		令和06年度		令和07年度		令和08年度	
	1 事業所内公正採用選考及び人権啓発事業 ・事業所が実施する人権研修への講師派遣 ・事業所内公正採用選考及び人権に係る啓発企業内人権教育指導員等による啓発事業所訪問（対面による啓発、調査） 強調月間（7月）における街頭啓発取組を要する事業所への個別訪問 2 企業内人権教育推進事業 企業内人権教育推進協議会による研修会等の開催	120事業所	120事業所	123事業所	126事業所	130事業所	126事業所	130事業所
指標の年度目標値 事業の優先度 事業の財源 職員数/人件費	B	B	B	B	B	B	B	
決算額 924千円	国庫支出金 0千円 県支出金 174千円 市債 0千円 その他 0千円 一般財源 750千円	国庫支出金 0千円 県支出金 194千円 市債 0千円 その他 0千円 一般財源 797千円						
正 0.56人 会計任 0.75人 5,023千円	正 0.7人 会計任 0.85人 6,038千円	正 0.7人 会計任 0.85人 6,038千円	正 0.7人 会計任 0.85人 6,038千円	正 0.7人 会計任 0.85人 6,038千円	正 0.7人 会計任 0.85人 6,038千円	正 0.7人 会計任 0.85人 6,038千円	正 0.7人 会計任 0.85人 6,038千円	

評価

改善

方向性

令和05年度 事務事業評価 | 令和06年度の改善の取り組み | 令和07年度以降の事業の方向性と資源の配分

指標の年度実績	Do 2	112事業所	Action 4	令和07年度以降の事業の方向性と資源の配分						
事務事業の改善内容	Check 3	<成果・課題> 事業所内公正採用選考及び人権啓発について、対面による啓発を行い、各事業所において継続して研修の機会を持ってもらうことができた。 事業所訪問や企業内人権教育推進協議会の取組を通じて、人権意識の向上を図る必要がある。	<改善内容> 事業所訪問や企業内人権教育推進協議会の取組において、企業内人権教育推進協議会への加入推進と研修参加の強化を図る。	事業の方向性		資源(財源・人)の配分		事業の方向性と資源の配分の内容		
				現状維持	○	財源				
				見直して継続		拡大			現状	○
				拡大		削減			削減	
		縮小		人員						
		事業統合		拡大		現状	○			
		手段見直		削減		削減				
		休止・廃止								
		完了								

- **基本目標** :07活力とにぎわいのあるまち
- **基本的政策** :05活発な産業が展開され生き生きと働くことができるまちをつくります
- **施策** :02企業支援の推進

指標名	利子補給制度の利用件数	指標	成果指標一覧のとおり	新規	○ ソフト	事務事業コード	11
指標の目標値	176件	算出方法		○ 継続	○ ハード	担当課名	商工労政課
関係法令市条例等	東近江市小規模企業者小口簡易資金貸付要綱、東近江市新規開業支援資金利子補給要綱、東近江市小規模事業者経営改善資金利子補給要綱			関連計画		作成者	須田 良行
事務事業概要	長引く景気の低迷により中小企業の経営は不安定であり、景気の先行きも不安定である中、市内の事業者及び新規起業者の事業経営の安定を図るため、関係機関と連携して金融支援を行います。					会計名	一般会計
						大事業コード	010000
事務事業名	中小企業対策事業			款項目	070102		

令和05年度 事務事業実績 | 令和06年度 実施計画

主な事業内容 (年次計画) Plan 1 (実績) Do 2	令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度																								
		1 小規模企業者小口簡易資金の支援 ・小口簡易資金預託金 ・小口簡易資金の貸付 ・小口簡易資金の信用保証料の軽減 ・小口簡易資金の損失補償 2 中小企業信用保険法に基づく認定 ・セーフティネット保証の認定 3 マル経融資の借入者に対する支援 ・小規模事業者経営改善資金融資への利子補給 4 新規開業者支援 ・新規開業に関する融資への利子補給 5 中小企業施策の情報提供 ・経済団体を通じた中小企業向け支援策の情報提供 6 新型コロナウイルス感染症経済対策 ・セーフティネット資金等利子補給金 7 中小企業等支援 ・東近江市中小企業等省エネルギー設備導入支援補助金	1 小規模企業者小口簡易資金の支援 ・小口簡易資金預託金 ・小口簡易資金の貸付 ・小口簡易資金の信用保証料の軽減 ・小口簡易資金の損失補償 2 中小企業信用保険法に基づく認定 ・セーフティネット保証の認定 3 マル経融資の借入者に対する支援 ・小規模事業者経営改善資金融資への利子補給 4 新規開業者支援 ・新規開業に関する融資への利子補給 5 中小企業施策の情報提供 ・経済団体を通じた中小企業向け支援策の情報提供	1 小規模企業者小口簡易資金の支援 ・小口簡易資金預託金 ・小口簡易資金の貸付 ・小口簡易資金の信用保証料の軽減 ・小口簡易資金の損失補償 2 中小企業信用保険法に基づく認定 ・セーフティネット保証の認定 3 マル経融資の借入者に対する支援 ・小規模事業者経営改善資金融資への利子補給 4 新規開業者支援 ・新規開業に関する融資への利子補給 5 中小企業施策の情報提供 ・経済団体を通じた中小企業向け支援策の情報提供	1 小規模企業者小口簡易資金の支援 ・小口簡易資金預託金 ・小口簡易資金の貸付 ・小口簡易資金の信用保証料の軽減 ・小口簡易資金の損失補償 2 中小企業信用保険法に基づく認定 ・セーフティネット保証の認定 3 マル経融資の借入者に対する支援 ・小規模事業者経営改善資金融資への利子補給 4 新規開業者支援 ・新規開業に関する融資への利子補給 5 中小企業施策の情報提供 ・経済団体を通じた中小企業向け支援策の情報提供																							
指標の年度目標値	156件	166件	176件	186件																								
事業の優先度	A	A																										
事業の財源	<table border="1"> <tr><td>決算額</td><td>25,853千円</td></tr> <tr><td>国庫支出金</td><td>9,000千円</td></tr> <tr><td>県支出金</td><td>106千円</td></tr> <tr><td>市債</td><td>0千円</td></tr> <tr><td>その他</td><td>13,564千円</td></tr> <tr><td>一般財源</td><td>3,183千円</td></tr> </table>	決算額	25,853千円	国庫支出金	9,000千円	県支出金	106千円	市債	0千円	その他	13,564千円	一般財源	3,183千円	<table border="1"> <tr><td>予算額</td><td>13,166千円</td></tr> <tr><td>国庫支出金</td><td>0千円</td></tr> <tr><td>県支出金</td><td>500千円</td></tr> <tr><td>市債</td><td>0千円</td></tr> <tr><td>その他</td><td>4,000千円</td></tr> <tr><td>一般財源</td><td>8,666千円</td></tr> </table>	予算額	13,166千円	国庫支出金	0千円	県支出金	500千円	市債	0千円	その他	4,000千円	一般財源	8,666千円		
決算額	25,853千円																											
国庫支出金	9,000千円																											
県支出金	106千円																											
市債	0千円																											
その他	13,564千円																											
一般財源	3,183千円																											
予算額	13,166千円																											
国庫支出金	0千円																											
県支出金	500千円																											
市債	0千円																											
その他	4,000千円																											
一般財源	8,666千円																											
職員数/人件費	正 0.58人 会計任 0.25人 4,364千円	正 0.53人 会計任 0.1人 3,470千円																										

評価

改善

方向性

令和05年度 事務事業評価

指標の年度実績	Do 2	56件	令和06年度の改善の取り組み	Action 4	令和07年度以降の事業の方向性と資源の配分		
事務事業の改善内容 Check 3	<成果・課題> 新型コロナウイルス感染症の影響を受ける市内事業者に対し、必要な支援策を講じた。社会・経済環境の変化をとらえ、経済団体等と連携し中小企業及び小規模企業の経営課題等を抽出し、支援を行う必要がある。		<改善内容> 経済団体と連携し、社会・経済環境の変化に対応した中小企業及び小規模企業の経営の維持と発展につながる効果的な支援を行う。		事業の方向性	資源(財源・人)の配分	事業の方向性と資源の配分の内容
					現状維持	○ 財源	
					見直して継続		拡大
					拡大		現状
					縮小		削減
				事業統合		人員	
				手段見直			
				休止・廃止		拡大	
						現状	
				完了		削減	

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和06年度 実施計画

令和05年度 事務事業評価

- 基本目標 :07活力とにぎわいのあるまち
- 基本的政策 :05活発な産業が展開され生き生きと働くことができるまちをつくります
- 施策 :02企業支援の推進

指標名	利子補給制度の利用件数	指標	成果指標一覧のとおり	新規	○ソフト	事務事業コード	422	
指標の目標値	176件	算出方法		○継続	ハード	担当課名	商工労政課	
関係法令市条例等	東近江市商工振興事業補助金交付要綱、東近江市商工会及び商工会議所事業補助金交付要綱、東近江市地場産業需要開拓事業補助金交付要綱			東近江市地域福祉計画	関連計画	作成者	須田 良行	
事務事業概要	商工会議所及び商工会の事業を支援することにより、その機能を高め、各地域内の事業者の経営の安定及び商工業の活性化を図ります。また、商業関連イベント等を支援することにより、商業及び地域の活性化を図ります。					予算	会計名	一般会計
事務事業名	商工振興対策事業					大事業コード	020000	
						款項目	070102	

令和05年度 事務事業実績 令和06年度 実施計画

主な事業内容 (年次計画) Plan 1 (実績) Do 2	令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度
		1 商工会議所及び商工会への支援 ・中小企業相談所の運営 ・商工会の指導員設置及び指導事業 ・商工会地域総合振興事業 ・商工会地域イベント事業 2 地場産業需要開拓への支援 ・麻織物、木工製品、地酒等 3 創業対策支援事業への支援 ・創業塾、起業塾の実施 4 企業連携への支援 ・東近江市工業会事業への補助 5 東近江市経済団体同友会の運営支援 ・講演、研修会の開催 ・各種施策の周知	1 商工会議所及び商工会への支援 ・中小企業相談所の運営 ・商工会の指導員設置及び指導事業 ・商工会地域総合振興事業 ・商工会地域イベント事業 2 地場産業需要開拓への支援 ・麻織物、木工製品、地酒等 3 創業対策支援事業への支援 ・創業塾、起業塾の実施 4 企業連携への支援 ・東近江市工業会事業への補助 5 東近江市経済団体同友会の運営支援 ・講演、研修会の開催 ・各種施策の周知 6 商工会施設の管理 ・商工会施設の修繕等	1 商工会議所及び商工会への支援 ・中小企業相談所の運営 ・商工会の指導員設置及び指導事業 ・商工会地域総合振興事業 ・商工会地域イベント事業 2 地場産業需要開拓への支援 ・麻織物、木工製品、地酒等 3 創業対策支援事業への支援 ・創業塾、起業塾の実施 4 企業連携への支援 ・東近江市工業会事業への補助 5 東近江市経済団体同友会の運営支援 ・講演、研修会の開催 ・各種施策の周知
指標の年度目標値	156件	166件	176件	186件
事業の優先度	A	A		
事業の財源	決算額 50,711千円 国庫支出金 0千円 県支出金 0千円 市債 0千円 その他 0千円 一般財源 50,711千円	予算額 57,094千円 国庫支出金 0千円 県支出金 0千円 市債 0千円 その他 0千円 一般財源 57,094千円		
職員数/人件費	正 0.6人 会計任 0人 4,304千円	正 0.6人 会計任 0人 4,023千円		

評価

改善

方向性

令和05年度 事務事業評価

指標の年度実績	Do 2	56件	令和06年度の改善の取り組み	Action 4	令和07年度以降の事業の方向性と資源の配分																			
事務事業の改善内容 Check 3	<成果・課題> 創業への関心を高めるために経済団体と連携してセミナー事業を行った。 商工会議所、商工会による経営指導等の取組により、中小企業及び小規模企業が継続して経営に取り組めるよう支援する必要がある。		<改善内容> 商工会議所、商工会と連携し、創業や事業承継のほか、中小企業及び小規模企業の持続的発展のため、最新の情報と様々な支援策の情報共有を強化する。		<table border="1"> <tr> <th>事業の方向性</th> <th>資源(財源・人)の配分</th> <th>事業の方向性と資源の配分の内容</th> </tr> <tr> <td>現状維持</td> <td>○ 財源</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">見直して継続</td> <td>拡大</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>縮小</td> <td></td> </tr> <tr> <td>事業統合 手段見直</td> <td></td> </tr> <tr> <td>休止・廃止</td> <td>○ 人員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>完了</td> <td>拡大 現状 削減</td> <td></td> </tr> </table>	事業の方向性	資源(財源・人)の配分	事業の方向性と資源の配分の内容	現状維持	○ 財源		見直して継続	拡大	○	縮小		事業統合 手段見直		休止・廃止	○ 人員		完了	拡大 現状 削減	
	事業の方向性	資源(財源・人)の配分	事業の方向性と資源の配分の内容																					
	現状維持	○ 財源																						
	見直して継続	拡大	○																					
縮小																								
事業統合 手段見直																								
休止・廃止	○ 人員																							
完了	拡大 現状 削減																							

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和06年度 実施計画

令和05年度 事務事業評価

- 基本目標 :07活力とにぎわいのあるまち
- 基本的政策 :05活発な産業が展開され生き生きと働くことができるまちをつくります
- 施策 :03勤労者支援の推進

事務事業名
勤労者施設管理運営事業

指標名	勤労者互助会加入者数	指標	成果指標一覧のとおり	新規	○ソフト	事務事業コード	135
指標の目標値	3,300人	算出方法		○継続	ハード	担当課名	商工労政課
関係法令 市条例等	東近江市勤労者総合福祉センター条例、東近江市勤労者総合福祉センター条例施行規則		関連計画			作成者	須田 良行
事務事業概要	勤労者の体力及び福祉の増進並びに勤労意欲の向上を図るため、勤労者施設の管理運営を行います。					会計名	一般会計
						大事業コード	030000
				款項目	050101		

令和05年度 事務事業実績 | 令和06年度 実施計画

主な事業内容 (年次計画)	令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度
	1 勤労者施設の管理運営 ・勤労者総合福祉センター（指定管理） ・勤労者施設の修繕等 Plan 1 (実績) Do 2	1 勤労者施設の管理運営 ・勤労者総合福祉センター（指定管理） ・勤労者施設の修繕等	1 勤労者施設の管理運営 ・勤労者総合福祉センター（指定管理） ・勤労者施設の修繕等	1 勤労者施設の管理運営 ・勤労者総合福祉センター（指定管理） ・勤労者施設の修繕等
指標の年度目標値	3,280人	3,290人	3,300人	3,400人
事業の優先度	B	B		
事業の財源	決算額	予算額		
	30,506千円	国庫支出金	0千円	
		県支出金	0千円	
		市債	0千円	
		その他	2,147千円	
一般財源	28,359千円			
職員数/人件費	正 0.35人 会計任 0人 2,086千円	正 0.3人 会計任 0人 1,728千円		

評価

改善

方向性

令和05年度 事務事業評価 | 令和06年度の改善の取り組み | 令和07年度以降の事業の方向性と資源の配分

指標の年度実績 Do 2	3,178人	Action 4	令和07年度以降の事業の方向性と資源の配分		
事務事業の改善内容 Check 3	<成果・課題> 施設内の照明器具修繕を行い、施設利用者の安心安全を図った。 老朽化に伴う予防保全の観点から計画的な修繕を進める必要がある。	<改善内容> 建築基準法第12条に基づく定期点検や公共施設等総合管理計画個別施設計画に基づき、計画的に修繕を行う。	事業の方向性	資源(財源・人)の配分	事業の方向性と資源の配分の内容
			現状維持	○ 財源	拡大 現状 ○ 削減 人員 拡大 現状 ○ 削減
			見直して継続		
			拡大		
			縮小		
事業統合 手段見直					
休止・廃止					
完了					

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和06年度 実施計画

令和05年度 事務事業評価

- 基本目標 :07活力とにぎわいのあるまち
- 基本的政策 :05活発な産業が展開され生き生きと働くことができるまちをつくり出す
- 施策 :03勤労者支援の推進

事務事業名
勤労者支援事業

指標名	勤労者互助会加入者数	指標	成果指標一覧のとおり	新規	○ソフト	事務事業コード	299	
指標の目標値	3,300人	算出方法		○継続	ハード	担当課名	商工労政課	
関係法令市条例等	東近江市中小企業退職共済制度等掛金補助金交付要綱、東近江市雇用保険加入奨励金交付要綱、東近江市労働者福祉事業補助金交付要綱、東近江市勤労者住宅資金融資規則、東近江市勤労者教育資金融資規則、東近江市勤労者福祉資金融資規則、東近江市離職者福祉特別資金融資規則			関連計画	-	作成者	須田 良行	
事務事業概要	勤労者互助会を始めとする勤労者団体の活動を支援するとともに、勤労者の雇用及び生活安定のための事業を実施します。					予算	会計名	一般会計
						大事業コード	040000	
						款項目	050101	

令和05年度 事務事業実績 / 令和06年度 実施計画

主な事業内容 (年次計画)	令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度
	1 東近江地域勤労者互助会への支援 2 東近江労働者福祉協議会への支援 3 中小企業退職共済制度等掛金補助 ・対象：従業員数が20人未満の事業所 4 勤労者関係融資事業 ・勤労者住宅資金融資 1,000万円以内 ・勤労者教育資金融資 100万円以内 ・勤労者福祉資金融資 100万円以内 ・離職者福祉特別資金融資 30万円以内	1 東近江地域勤労者互助会への支援 2 東近江労働者福祉協議会への支援 3 中小企業退職共済制度等掛金補助 ・対象：従業員数が20人未満の事業所 4 勤労者関係融資事業 ・勤労者住宅資金融資 1,000万円以内 ・勤労者教育資金融資 100万円以内 ・勤労者福祉資金融資 100万円以内 ・離職者福祉特別資金融資 30万円以内	1 東近江地域勤労者互助会への支援 2 東近江労働者福祉協議会への支援 3 中小企業退職共済制度等掛金補助 ・対象：従業員数が20人未満の事業所 4 勤労者関係融資事業 ・勤労者住宅資金融資 1,000万円以内 ・勤労者教育資金融資 100万円以内 ・勤労者福祉資金融資 100万円以内 ・離職者福祉特別資金融資 30万円以内	1 東近江地域勤労者互助会への支援 2 東近江労働者福祉協議会への支援 3 中小企業退職共済制度等掛金補助 ・対象：従業員数が20人未満の事業所 4 勤労者関係融資事業 ・勤労者住宅資金融資 1,000万円以内 ・勤労者教育資金融資 100万円以内 ・勤労者福祉資金融資 100万円以内 ・離職者福祉特別資金融資 30万円以内
指標の年度目標値	3,280人	3,290人	3,300人	3,400人
事業の優先度	B	B		
事業の財源	決算額	7,051千円	23,932千円	
	国庫支出金	0千円	0千円	
	県支出金	0千円	0千円	
	市債	0千円	0千円	
	その他	0千円	15,250千円	
一般財源	7,051千円	8,682千円		
職員数/人件費	正 0.43人 会計任 0人 2,388千円	正 1.45人 会計任 0人 9,783千円		

評価

改善

方向性

令和05年度 事務事業評価 / 令和06年度の改善の取り組み / 令和07年度以降の事業の方向性と資源の配分

指標の年度実績	Do 2	3,178人	Action 4	令和07年度以降の事業の方向性と資源の配分			
事務事業の改善内容 Check 3	<成果・課題> 様々な機会を捉えて中小企業退職共済制度の周知に取り組み加入事業所が増加した。勤労者互助会の会員事業所が減少傾向にあることから、会員増加に向けて取り組む必要がある。		<改善内容> 勤労者の福利厚生等の向上のため勤労者互助会への加入促進に努めるとともに、中小企業の退職金制度を周知し加入を促進する。		事業の方向性	資源(財源・人)の配分	事業の方向性と資源の配分の内容
					現状維持	○ 財源	
					見直して継続		拡大
					拡大		現状
					縮小		削減
					事業統合 手段見直		人員
				休止・廃止		拡大	
				完了		現状	
						削減	

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和06年度 実施計画

令和05年度 事務事業評価

- 基本目標 :07活力とにぎわいのあるまち
- 基本的政策 :05活発な産業が展開され生き生きと働くことができるまちをつくります
- 施策 :04雇用機会の充実

指 標 名	事業所と求職者のマッチング件数	指 標	成果指標一覧のとおり	新規	○ ソフト	事務事業コード	369
指標の目標値	100件（累計）	算出方法		○ 継続	ハード	担当課名	商工労政課
関係法令市条例等	東近江市高齢者就業機会確保事業費補助金交付要綱、公益社団法人滋賀県シルバー人材センター連合会事業補助金交付要綱、東近江市市内就労ネットワーク会議要綱、東近江市しごとづくり応援センター要綱、東近江市しごとづくり応援センターにおける事業所内体験実習事業実施要綱			東近江市地域福祉計画		作成者	須田 良行
事務事業名	事務事業概要			関連計画		予 算	
雇用対策事業	関係機関と連携し、求職者、失業者等の就職並びに人材不足、就業継続等の課題を抱える市内事業所を支援することで、地域経済の活性化に繋がります。また、高齢者の生きがい対策として就業機会の確保を図るため、シルバー人材センターの運営等を支援します。					会計名	一般会計
						大事業コード	050000
						款 項 目	050101

令和05年度 事務事業実績

主な事業内容 (年次計画) Plan 1 (実績) Do 2	令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度																								
		1 各種協議会への支援 ・東近江地域雇用対策協議会 ・東近江地域労働対策連絡会 2 シルバー人材センターへの支援 ・滋賀県シルバー人材センターへの補助 ・東近江市シルバー人材センターへの補助 3 東近江市就労対策協議会の運営 ・合同企業説明会の開催 ・セミナーの開催 4 しごとづくり応援センターの運営 ・事業所見学及び体験実習の実施 5 定住移住への支援 ・移住就業支援補助金																										
指標の年度目標値	60件	80件	累計100件	156件																								
事業の優先度	A	A																										
事業の財源	<table border="1"> <tr><td>決算額</td><td>31,679千円</td></tr> <tr><td>国庫支出金</td><td>0千円</td></tr> <tr><td>県支出金</td><td>2,033千円</td></tr> <tr><td>市債</td><td>0千円</td></tr> <tr><td>その他</td><td>0千円</td></tr> <tr><td>一般財源</td><td>29,646千円</td></tr> </table>	決算額	31,679千円	国庫支出金	0千円	県支出金	2,033千円	市債	0千円	その他	0千円	一般財源	29,646千円	<table border="1"> <tr><td>予算額</td><td>36,696千円</td></tr> <tr><td>国庫支出金</td><td>0千円</td></tr> <tr><td>県支出金</td><td>3,327千円</td></tr> <tr><td>市債</td><td>0千円</td></tr> <tr><td>その他</td><td>0千円</td></tr> <tr><td>一般財源</td><td>33,369千円</td></tr> </table>	予算額	36,696千円	国庫支出金	0千円	県支出金	3,327千円	市債	0千円	その他	0千円	一般財源	33,369千円		
決算額	31,679千円																											
国庫支出金	0千円																											
県支出金	2,033千円																											
市債	0千円																											
その他	0千円																											
一般財源	29,646千円																											
予算額	36,696千円																											
国庫支出金	0千円																											
県支出金	3,327千円																											
市債	0千円																											
その他	0千円																											
一般財源	33,369千円																											
職員数/人件費	正 0.5人 会計任 1.62人 7,193千円	正 0.65人 会計任 1.52人 7,734千円																										

評価

改善

方向性

令和05年度 事務事業評価

指標の年度実績	Do 2	67件	令和06年度の改善の取り組み	Action 4	令和07年度以降の事業の方向性と資源の配分		
事務事業の改善内容 Check 3	<成果・課題>		<改善内容>		事業の方向性	資源(財源・人)の配分	事業の方向性と資源の配分の内容
	雇用施策に関するアンケートにより市内事業所の課題やニーズを把握するとともに、合同企業説明会を開催し、市内事業所の人材確保につなげることができた。		合同企業説明会の開催だけでなく人材確保の視点から企業に対し、取組の充実と強化に取り組む。		現状維持	○ 財源	
	更なる人材確保や人材育成のため、研修会、合同企業説明会の開催やしごとづくり応援センターの事業によりサポートを進める必要がある。				見直しして継続		拡大
					拡大		現状
					縮小		削減
				事業統合		人員	
				手段見直し			
				休止・廃止		拡大	
				完了		現状	
						削減	

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和06年度 実施計画

令和05年度 事務事業評価

○基本目標 :07活力とにぎわいのあるまち	指標名	空店舗の利活用件数	指標	成果指標一覧のとおり	新規	○ソフト	事務事業コード	123
○基本的政策 :05活発な産業が展開され生き生きと働くことができるまちをつくります	指標の目標値	37件(累計) 目標年(令和07年度)	算出方法		○継続	ハード	担当課名	商工労政課
○施策 :05商店街等の活性化	関係法令市条例等	東近江市商業振興関係補助金交付要綱、東近江市商店街振興施設運営事業補助金交付要綱		関連計画	東近江市中心市街地活性化基本計画 東近江市定住自立圏共生ビジョン		作成者	須田 良行
事務事業名	事務事業概要	まちなかに「にぎわい」を取り戻すとともに、中心市街地としての都市機能の向上を図り、本市の中心市街地の活性化を図ります。			予算	会計名	一般会計	
中心市街地活性化対策事業					大事業コード	040000	款項目	070102

令和05年度 事務事業実績 令和06年度 実施計画

主な事業内容 (年次計画) (実績) Plan 1 Do 2	令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度
		1 風物時代館(大通り商店街)運営支援 ・木曜朝市 ・親子教室 2 まちかど情報館(本町商店街)運営支援 ・本町パサージュ ・土曜夜市 ・クリスマス歳末セール 3 中心市街地活性化事業支援(にぎわい創出) ・八日市商工会議所主催イベント ・中心市街地活性化事業補助金 4 中心市街地活性化基本計画の事業推進 ・関係機関との連携 5 中心市街地商業等空店舗再生支援事業 ・空店舗の改修に対する補助	1 風物時代館(大通り商店街)運営支援 ・木曜朝市 ・親子教室 2 まちかど情報館(本町商店街)運営支援 ・本町パサージュ ・土曜夜市 ・クリスマス歳末セール 3 中心市街地活性化事業支援(にぎわい創出) ・八日市商工会議所主催イベント ・中心市街地活性化事業補助金 4 中心市街地活性化基本計画の事業推進 ・関係機関との連携 5 中心市街地商業等空店舗再生支援事業 ・空店舗の改修に対する補助	1 風物時代館(大通り商店街)運営支援 ・木曜朝市 ・親子教室 2 まちかど情報館(本町商店街)運営支援 ・本町パサージュ ・土曜夜市 ・クリスマス歳末セール 3 中心市街地活性化事業支援(にぎわい創出) ・八日市商工会議所主催イベント ・中心市街地活性化事業補助金 4 中心市街地活性化基本計画の事業推進 ・関係機関との連携 5 中心市街地商業等空店舗再生支援事業 ・空店舗の改修に対する補助
指標の年度目標値	23件	30件	累計37件	44件
事業の優先度	A	A		
事業の財源	決算額	2,664千円	11,717千円	
	国庫支出金	0千円	4,500千円	
	県支出金	0千円	0千円	
	市債	0千円	0千円	
	その他	0千円	0千円	
一般財源	2,664千円	7,217千円		
職員数/人件費	正 0.95人 会計任 0人	正 0.4人 会計任 0人		

評価

改善

方向性

令和05年度 事務事業評価

指標の年度実績	Do 2	15件	令和06年度の改善の取り組み	Action 4	令和07年度以降の事業の方向性と資源の配分																								
事務事業の改善内容 Check 3	<成果・課題> 中心市街地のにぎわい創出に係る各種イベントの支援を行った。 中心市街地内での創業や開業希望者のニーズに対応できる活用可能な空店舗の開拓が必要である。		<改善内容> 中心市街地のにぎわいの創出につながるイベントや地域情報の発信の充実を図るとともに、空店舗の活用促進に努める。		<table border="1"> <tr> <th>事業の方向性</th> <th>資源(財源・人)の配分</th> <th>事業の方向性と資源の配分の内容</th> </tr> <tr> <td>現状維持</td> <td>○ 財源</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">見直して継続</td> <td>拡大</td> <td>拡大</td> </tr> <tr> <td>現状</td> <td>○ 現状</td> </tr> <tr> <td>縮小</td> <td>削減</td> </tr> <tr> <td>事業統合 手段見直</td> <td>人員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>休止・廃止</td> <td>拡大</td> <td>拡大</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">完了</td> <td>現状</td> <td>○ 現状</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>削減</td> </tr> </table>	事業の方向性	資源(財源・人)の配分	事業の方向性と資源の配分の内容	現状維持	○ 財源		見直して継続	拡大	拡大	現状	○ 現状	縮小	削減	事業統合 手段見直	人員		休止・廃止	拡大	拡大	完了	現状	○ 現状	削減	削減
	事業の方向性	資源(財源・人)の配分	事業の方向性と資源の配分の内容																										
	現状維持	○ 財源																											
	見直して継続	拡大	拡大																										
		現状	○ 現状																										
縮小		削減																											
事業統合 手段見直	人員																												
休止・廃止	拡大	拡大																											
完了	現状	○ 現状																											
	削減	削減																											

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和06年度 実施計画

令和05年度 事務事業評価

- 基本目標 :07活力とにぎわいのあるまち
- 基本的政策 :05活発な産業が展開され生き生きと働くことができるまちをつくります
- 施策 :05商店街等の活性化

指標名	空店舗の利活用件数	指標	成果指標一覧のとおり	新規	○ソフト	事務事業コード	463
指標の目標値	37件(累計)	算出方法		○継続	ハード	担当課名	商工労政課
関係法令市条例等	東近江市商工振興事業補助金交付要綱、東近江市ウェルカムショップ支援事業補助金交付要綱、東近江市小規模事業者既存店舗リノベーション支援事業補助金交付要綱			関連計画	東近江市地域福祉計画		
事務事業概要	地域経済の低迷及び空店舗の増加によって中心市街地を始めとする地域の商業力は低下しており、市内の商業活性化を図る必要があります。また、八日市駅前地域の空店舗を利用し、地域おこし協力隊を導入することによりにぎわいの創出を図るとともに、地域商品券による地域経済循環システムの構築を図ります。				作成者	須田 良行	
					予算	会計名	一般会計
事務事業名	商店街等活性化事業					大事業コード	030000
						款項目	070102

令和05年度 事務事業実績 令和06年度 実施計画

主な事業内容 (年次計画) Plan 1 (実績) Do 2	令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度
		1 商店街活性化支援 ・聖徳まつり 2 ウェルカムショップ支援事業 3 東近江市三方よし商品券事業 ・発行、普及、利用推進 4 商業活性化イベント支援 ・イベント等開催支援 秋まつり 二五八祭 びわこジャズ東近江 市のまち元気チャレンジ事業 イーストレインボー 5 空店舗改修支援事業 ・空店舗の改修に対する補助 6 小規模事業者既存店舗リノベーション支援事業 ・既存店舗の改修に対する補助	1 商店街活性化支援 ・聖徳まつり 2 ウェルカムショップ支援事業 3 東近江市三方よし商品券事業 ・発行、普及、利用推進 4 商業活性化イベント支援 ・イベント等開催支援 秋まつり 二五八祭 びわこジャズ東近江 市のまち元気チャレンジ事業 イーストレインボー 5 空店舗改修支援事業 ・空店舗の改修に対する補助 6 小規模事業者既存店舗リノベーション支援事業 ・既存店舗の改修に対する補助	1 商店街活性化支援 ・聖徳まつり 2 ウェルカムショップ支援事業 3 東近江市三方よし商品券事業 ・発行、普及、利用推進 4 商業活性化イベント支援 ・イベント等開催支援 秋まつり 二五八祭 びわこジャズ東近江 市のまち元気チャレンジ事業 イーストレインボー 5 空店舗改修支援事業 ・空店舗の改修に対する補助 6 小規模事業者既存店舗リノベーション支援事業 ・既存店舗の改修に対する補助
指標の年度目標値	23件	30件	累計37件	44件
事業の優先度	A	A		
事業の財源	決算額	74,758千円	74,758千円	74,758千円
	国庫支出金	0千円	0千円	0千円
	県支出金	0千円	0千円	0千円
	市債	0千円	0千円	0千円
	その他	51,802千円	51,802千円	51,802千円
一般財源	22,956千円	22,956千円	22,956千円	22,956千円
職員数/人件費	正 0.85人 会計任 1.21人 8,072千円	正 1.1人 会計任 0.2人 7,171千円		

評価

改善

方向性

令和05年度 事務事業評価

指標の年度実績	Do 2	15件	令和06年度の改善の取り組み	Action 4	令和07年度以降の事業の方向性と資源の配分
事務事業の改善内容 Check 3	<成果・課題> 各イベントにおいて、コロナ前のにぎわいを取り戻すことができた。物価や人件費の高騰により、各イベントにおいて負担が増加するため、より一層の支援が必要となる。		<改善内容> 商店街等が主体で開催されるイベント支援を通じて、事業者の活気と地域経済の活性化に努める。		事業の方向性
					現状維持
					見直して継続
					拡大 現状 縮小 事業統合 手段見直
				休止・廃止	資源(財源・人)の配分
				完了	事業の方向性と資源の配分の内容
					財源
					拡大 現状 削減
					人員
					拡大 現状 削減

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和06年度 実施計画

令和05年度 事務事業評価

- 基本目標 :07活力とにぎわいのあるまち
- 基本的政策 :05活発な産業が展開され生き生きと働くことができるまちをつくります
- 施策 :05商店街等の活性化

指標名	適正な事務の執行 (指標設定しない)	指標	-	新規	<input type="radio"/> ソフト	事務事業コード	5370
指標の目標値	-	算出方法	-	<input checked="" type="radio"/> 継続	<input type="radio"/> ハード	担当課名	商工労政課
関係法令 市条例等	-			関連計画		作成者	須田 良行
事務事業名	公設地方卸売市場特別会計への繰出金				予算	会計名	一般会計
事務事業概要	公設地方卸売市場特別会計への一般会計からの繰出金					大事業コード	020000
						款項目	070101

令和05年度 事務事業実績 | 令和06年度 実施計画

主な事業内容 (年次計画)	令和05年度		令和06年度		令和07年度		令和08年度	
	1 公設卸売市場特別会計への繰出金	-		-		-		-
Plan 1								
(実績)								
Do 2								
指標の年度目標値	-		-		-		-	
事業の優先度	B		B					
事業の財源	決算額 18,546千円	国庫支出金	0千円	予算額 22,950千円	国庫支出金	0千円	方向性	
		県支出金	0千円		県支出金	0千円		
		市債	0千円		市債	0千円		
		その他	0千円		その他	0千円		
		一般財源	18,546千円		一般財源	22,950千円		
職員数/人件費	正	0.1人 会計任	0人	803千円	正	0.1人 会計任	0人	803千円

評価

改善

方向性

令和05年度 事務事業評価

指標の年度実績	Do 2	令和06年度の改善の取り組み	Action 4	令和07年度以降の事業の方向性と資源の配分		
事務事業の改善内容	Check 3	<成果・課題>	<改善内容>	事業の方向性	資源(財源・人)の配分	事業の方向性と資源の配分の内容
				現状維持	<input type="radio"/> 財源	
				見直して継続	拡大	
				拡大	現状	<input type="radio"/>
				縮小	削減	
				事業統合	人員	
				手段見直		
				休止・廃止	拡大	
					現状	<input type="radio"/>
				完了	削減	

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和06年度 実施計画

令和05年度 事務事業評価

- 基本目標 :07活力とにぎわいのあるまち
- 基本的政策 :05活発な産業が展開され生き生きと働くことができるまちをつくります
- 施策 :05商店街等の活性化

指標名	空店舗の利活用件数	指標	成果指標一覧のとおり	新規	○ソフト	事務事業コード	336
指標の目標値	37件(累計)	算出方法		○継続	ハード	担当課名	商工労政課
関係法令市条例等	東近江市八日市公設地方卸売市場条例、東近江市八日市公設地方卸売市場条例施行規則、東近江市八日市公設地方卸売市場関係団体補助金交付要綱			関連計画		作成者	須田 良行
事務事業概要	生鮮食料品等の取引の適正化及び流通の円滑化を図り、市民生活の安定に寄与します。					予算	会計名
事務事業名	卸売市場管理運営事業			大事業コード		020000	
				款項目		010101	

令和05年度 事務事業実績 / 令和06年度 実施計画

主な事業内容 (年次計画) (実績)	令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度
	1 卸売市場企画・運営事業 ・市場一般開放(日曜日) ・本町パサージュ出店 ・買受人対象大売り出し ・卸売市場経営戦略の推進 2 取引の適正化及び流通の円滑化業務 ・買受人の登録、変更手続 ・卸売市場のPR ・卸売業者等学習会の開催 3 卸売市場施設管理事業 ・施設修繕 ・設備メンテナンス	1 卸売市場企画・運営事業 ・魚のさばき方教室 ・魚の食べ方教室 ・市内小学校の見学受入 ・市場一般開放(日曜日) ・本町パサージュ出店 ・買受人対象大売り出し ・卸売市場経営戦略の推進 2 取引の適正化及び流通の円滑化業務 ・買受人の登録、変更手続 ・卸売市場のPR ・卸売業者等学習会の開催 3 卸売市場施設管理事業 ・施設修繕 ・設備メンテナンス	1 卸売市場企画・運営事業 ・魚のさばき方教室 ・魚の食べ方教室 ・市内小学校の見学受入 ・市場一般開放(日曜日) ・本町パサージュ出店 ・買受人対象大売り出し ・卸売市場経営戦略の推進 2 取引の適正化及び流通の円滑化業務 ・買受人の登録、変更手続 ・卸売市場のPR ・卸売業者等学習会の開催 3 卸売市場施設管理事業 ・施設修繕 ・設備メンテナンス	1 卸売市場企画・運営事業 ・魚のさばき方教室 ・魚の食べ方教室 ・市内小学校の見学受入 ・市場一般開放(日曜日) ・本町パサージュ出店 ・買受人対象大売り出し ・卸売市場経営戦略の推進 2 取引の適正化及び流通の円滑化業務 ・買受人の登録、変更手続 ・卸売市場のPR ・卸売業者等学習会の開催 3 卸売市場施設管理事業 ・施設修繕 ・設備メンテナンス
指標の年度目標値	23件	30件	累計37件	44件
事業の優先度	B	B		
事業の財源	決算額	予算額		
	27,727千円	国庫支出金	0千円	
		県支出金	0千円	
		市債	0千円	
		その他	9,747千円	
一般財源	17,980千円			
職員数/人件費	正 1.3人 会計任 1.5人 9,541千円	正 1.4人 会計任 1.5人 14,039千円		

評価

改善

方向性

令和05年度 事務事業評価

指標の年度実績	Do 2	15件	令和06年度の改善の取り組み	Action 4	令和07年度以降の事業の方向性と資源の配分																										
事務事業の改善内容 Check 3	<成果・課題> 卸売市場経営戦略に基づき、買受人登録の拡大により販路拡大を推進することができた。 卸売市場経営戦略の推進に当たって、関係事業者等と具体的な取組を検討し推進する必要がある。		<改善内容> 引き続き関係事業者等と買受人の増加や公設市場の活性化に向けた具体的な取組を検討し実施する。		<table border="1"> <tr> <th>事業の方向性</th> <th>資源(財源・人)の配分</th> <th>事業の方向性と資源の配分の内容</th> </tr> <tr> <td>現状維持</td> <td>○ 財源</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">見直しして継続</td> <td>拡大</td> <td>拡大</td> </tr> <tr> <td>現状</td> <td>○ 現状</td> </tr> <tr> <td>縮小</td> <td>削減</td> </tr> <tr> <td>事業統合</td> <td></td> </tr> <tr> <td>手段見直</td> <td>人員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>休止・廃止</td> <td>拡大</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">完了</td> <td>現状</td> <td>○ 現状</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td></td> </tr> </table>	事業の方向性	資源(財源・人)の配分	事業の方向性と資源の配分の内容	現状維持	○ 財源		見直しして継続	拡大	拡大	現状	○ 現状	縮小	削減	事業統合		手段見直	人員		休止・廃止	拡大		完了	現状	○ 現状	削減	
	事業の方向性	資源(財源・人)の配分	事業の方向性と資源の配分の内容																												
	現状維持	○ 財源																													
	見直しして継続	拡大	拡大																												
		現状	○ 現状																												
縮小		削減																													
事業統合																															
手段見直	人員																														
休止・廃止	拡大																														
完了	現状	○ 現状																													
	削減																														

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和06年度 実施計画

令和05年度 事務事業評価

○基本目標 :07活力とにぎわいのあるまち

○基本的政策 :06元気で魅力ある企業が立地するまちをつくります

○施策 :01企業立地の促進

事務事業名
企業立地促進対策事業

指標名	新規企業立地件数	指標	成果指標一覧のとおり	新規	○ソフト	事務事業コード	7318	
指標の目標値	延べ4件	算出方法		○継続	ハード	担当課名	企業支援課	
関係法令 市条例等	東近江市工場等立地及び雇用促進条例、東近江市工場等立地及び雇用促進条例施行規則、東近江市商業施設立地促進条例、東近江市商業施設立地促進条例施行規則、東近江市工場立地法に基づく緑地面積率等に係る準則を定める条例			関連計画		作成者	池戸 洋臣	
事務事業概要	本市産業の発展と雇用の拡大を図るため、市内に立地を希望する事業者に用地を斡旋します。また、立地をより推進するための措置として、一定以上の投下固定資産総額により工場等の新設又は増設を行った事業者及び本市住民を一定人数以上正規雇用した事業者に対して、奨励金を3年間（商業施設の場合は6年間）交付します。					予算	会計名	一般会計
						大事業コード	050000	款項目

令和05年度 事務事業実績

主な事業内容 (年次計画) (実績)	令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度
	1 企業立地の推進 2 工場等立地及び雇用促進条例及び商業施設立地促進条例に基づく、対象事業者の指定及び奨励金の交付と制度の周知 ・立地促進奨励金 指定申請企業数 11社 交付申請企業数 27社 ・商業施設立地促進奨励金 ・雇用促進奨励金 指定申請企業数 4社 交付申請企業数 5社 3 工場設置協議への対応 合計 2件 4 工場立地法届出等受理 合計 15件 【内訳】 ・新設 2件 ・変更 11件 ・その他 2件 5 工業、商業用地の拡大、増設の取組 6 市内企業との連携強化 7 地域未来投資促進法に基づく地域経済牽引事業の推進	1 企業立地の推進 2 工場等立地及び雇用促進条例及び商業施設立地促進条例に基づく、対象事業者の指定及び奨励金の交付と制度の周知 ・立地促進奨励金 指定工場等に賦課された固定資産税相当額を奨励金として交付 (1事業者年間1億円を限度として3年間) ・商業施設立地促進奨励金 指定商業施設等に賦課された固定資産税相当額を奨励金として交付 (1小売事業者年間5千万円を限度として6年間) ・雇用促進奨励金 10万円×新規雇用者数を雇用促進奨励金として交付 (1事業者年間2千万円を限度として3年間) 3 工場設置協議への対応 4 工場立地法届出等受理 5 工業、商業用地の拡大、増設の取組 6 市内企業との連携強化 7 地域未来投資促進法に基づく地域経済牽引事業の推進	1 企業立地の推進 2 工場等立地及び雇用促進条例及び商業施設立地促進条例に基づく、対象事業者の指定及び奨励金の交付と制度の周知 ・立地促進奨励金 指定工場等に賦課された固定資産税相当額を奨励金として交付 (1事業者年間1億円を限度として3年間) ・商業施設立地促進奨励金 指定商業施設等に賦課された固定資産税相当額を奨励金として交付 (1小売事業者年間5千万円を限度として6年間) ・雇用促進奨励金 10万円×新規雇用者数を雇用促進奨励金として交付 (1事業者年間2千万円を限度として3年間) 3 工場設置協議への対応 4 工場立地法届出等受理 5 工業、商業用地の拡大、増設の取組 6 市内企業との連携強化 7 地域未来投資促進法に基づく地域経済牽引事業の推進	1 企業立地の推進 2 工場等立地及び雇用促進条例及び商業施設立地促進条例に基づく、対象事業者の指定及び奨励金の交付と制度の周知 ・立地促進奨励金 指定工場等に賦課された固定資産税相当額を奨励金として交付 (1事業者年間1億円を限度として3年間) ・商業施設立地促進奨励金 指定商業施設等に賦課された固定資産税相当額を奨励金として交付 (1小売事業者年間5千万円を限度として6年間) ・雇用促進奨励金 10万円×新規雇用者数を雇用促進奨励金として交付 (1事業者年間2千万円を限度として3年間) 3 工場設置協議への対応 4 工場立地法届出等受理 5 工業、商業用地の拡大、増設の取組 6 市内企業との連携強化 7 地域未来投資促進法に基づく地域経済牽引事業の推進
指標の年度目標値	新規立地1件(延べ2件)	新規立地1件(延べ3件)	新規立地1件(延べ4件)	新規立地1件(延べ5件)
事業の優先度	A	A		
事業の財源	決算額 284,435千円 国庫支出金 0千円 県支出金 0千円 市債 0千円 その他 0千円 一般財源 284,435千円	予算額 255,509千円 国庫支出金 0千円 県支出金 0千円 市債 0千円 その他 0千円 一般財源 255,509千円		
職員数/人件費	正 2.3人 会計任 0人 15,567千円	正 2.5人 会計任 0人 18,227千円		

評価

改善

方向性

令和05年度 事務事業評価

指標の年度実績	Do 2	2件(延べ2件)	令和06年度の改善の取り組み	Action 4	令和07年度以降の事業の方向性と資源の配分	
事務事業の改善内容 Check 3	<成果・課題> (成果) ・当該年度中の新規立地企業は2件であり、新たな企業の進出を適切に支援してきた。 (課題) ・法規制等から企業が立地可能な事業用地が不足している。 ・市内の多くの企業が人材の確保に苦慮している。		<改善内容> ・庁内関係部署、関係機関等との連携を図り、遊休地、未利用地の情報を把握し企業誘致を推進する。 ・庁内や民間企業と連携し、一定規模以上の産業用地創出について各種法的な課題とその解決策、民間企業の用地創出を後押しする仕組みも含めた検討を行う。 ・商工労政課と連携し、合同企業説明会などを通じて企業の人材確保の支援に取り組む。		事業の方向性 現状維持 見直しで継続 拡大 ○ 縮小 ○ 事業統合 手段見直 休止・廃止 完了	資源(財源・人)の配分 財源 拡大 ○ 現状 削減 人員 拡大 現状 ○ 削減
	事業の方向性と資源の配分の内容 令和7年度以降 ・新規立地及び既存施設企業の設備投資が活発であるため立地促進奨励金、商業施設立地促進奨励金及び雇用促進奨励金が増加 ・地域未来投資促進法を活用した事業者の増加 ・東近江市工場立地法に基づく緑地面積率等に係る準則を定める条例の制定による工場敷地内の生産施設面積の増加=設備投資の増加					

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和06年度 実施計画

令和05年度 事務事業評価

- 基本目標 :07活力とにぎわいのあるまち
- 基本的政策 :07多彩な魅力を感じ多くの人が訪れるまちをつくります
- 施策 :01観光資源の磨き上げと受入環境の充実・強化

事務事業名
観光施設管理運営事業

指標名	東近江市観光協会会員数	指標	成果指標一覧のとおり	新規	○ソフト	事務事業コード	153
指標の目標値	334会員	算出方法		○継続	ハード	担当課名	観光物産課
関係法令市条例等	五個荘商人屋敷条例、世界風物館東近江大風会館条例、能登川水車とカヌーランド条例、東近江ぶらざ三方よし条例	関連計画				作成者	植田 光彦
事務事業概要	市内外からの観光客の誘致に努め、市の活性化を図るため、地域資源の保存・継承・活用への取組や観光施設の管理運営を行います。					予算	会計名 一般会計 大事業コード 030000 款項目 070103

令和05年度 事務事業実績 / 令和06年度 実施計画

主な事業内容 (年次計画) Plan 1 (実績) Do 2	令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度																								
		1 観光施設の管理運営 ・五個荘近江商人屋敷 ・紅葉公園 ・東近江大風会館 ・能登川水車とカヌーランド ・ぶらざ三方よし 2 道の駅運営 ・一般社団法人奥永源寺溪流の里へ委託 3 観光施設改修工事 ・松原観光トイレ改修工事 ・大風会館冷暖房設備改修工事	1 観光施設の管理運営 ・五個荘近江商人屋敷 ・紅葉公園 ・東近江大風会館 ・能登川水車とカヌーランド ・ぶらざ三方よし 2 道の駅運営 ・一般社団法人奥永源寺溪流の里へ委託 3 観光施設改修工事 ・能登川水車とカヌーランド整備工事	1 観光施設の管理運営 ・五個荘近江商人屋敷 ・紅葉公園 ・東近江大風会館 ・能登川水車とカヌーランド ・ぶらざ三方よし 2 道の駅運営 ・一般社団法人奥永源寺溪流の里へ委託 3 観光施設改修工事	1 観光施設の管理運営 ・五個荘近江商人屋敷 ・紅葉公園 ・東近江大風会館 ・能登川水車とカヌーランド ・ぶらざ三方よし 2 道の駅運営 ・一般社団法人奥永源寺溪流の里へ委託 3 観光施設改修工事																							
指標の年度目標値	314会員	324会員	334会員	334会員																								
事業の優先度	B	B																										
事業の財源	<table border="1"> <tr><td>決算額</td><td>142,841千円</td></tr> <tr><td>国庫支出金</td><td>0千円</td></tr> <tr><td>県支出金</td><td>0千円</td></tr> <tr><td>市債</td><td>31,900千円</td></tr> <tr><td>その他</td><td>84,767千円</td></tr> <tr><td>一般財源</td><td>26,174千円</td></tr> </table>	決算額	142,841千円	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	市債	31,900千円	その他	84,767千円	一般財源	26,174千円	<table border="1"> <tr><td>予算額</td><td>306,095千円</td></tr> <tr><td>国庫支出金</td><td>0千円</td></tr> <tr><td>県支出金</td><td>559千円</td></tr> <tr><td>市債</td><td>183,300千円</td></tr> <tr><td>その他</td><td>97,386千円</td></tr> <tr><td>一般財源</td><td>24,850千円</td></tr> </table>	予算額	306,095千円	国庫支出金	0千円	県支出金	559千円	市債	183,300千円	その他	97,386千円	一般財源	24,850千円		
決算額	142,841千円																											
国庫支出金	0千円																											
県支出金	0千円																											
市債	31,900千円																											
その他	84,767千円																											
一般財源	26,174千円																											
予算額	306,095千円																											
国庫支出金	0千円																											
県支出金	559千円																											
市債	183,300千円																											
その他	97,386千円																											
一般財源	24,850千円																											
職員数/人件費	正 1.88人 会計任 6.74人 27,520千円	正 1.78人 会計任 7.64人 29,242千円																										

評価

改善

方向性

令和05年度 事務事業評価

指標の年度実績	Do 2	305会員	令和06年度の改善の取り組み	Action 4	令和07年度以降の事業の方向性と資源の配分																			
事務事業の改善内容	Check 3	<成果・課題> 〈成果〉 ・松原観光トイレ改修工事、大風会館冷暖房設備改修工事及び五個荘近江商人屋敷（中江準五郎邸）の蔵白壁改修工事を行った。 〈課題〉 ・施設の利活用が十分でない。	<改善内容> ・施設の利活用を進めるため、民間事業者が施設運営に参画しやすくなるよう検討を行う。	<table border="1"> <tr> <th>事業の方向性</th> <th>資源(財源・人)の配分</th> <th>事業の方向性と資源の配分の内容</th> </tr> <tr> <td>現状維持</td> <td>○ 財源</td> <td rowspan="5"></td> </tr> <tr> <td>見直して継続</td> <td>拡大</td> </tr> <tr> <td>拡大</td> <td>現状</td> </tr> <tr> <td>縮小</td> <td>削減</td> </tr> <tr> <td>事業統合 手段見直</td> <td>人員</td> </tr> <tr> <td>休止・廃止</td> <td>拡大</td> </tr> <tr> <td>完了</td> <td>現状</td> </tr> <tr> <td></td> <td>削減</td> </tr> </table>	事業の方向性	資源(財源・人)の配分	事業の方向性と資源の配分の内容	現状維持	○ 財源		見直して継続	拡大	拡大	現状	縮小	削減	事業統合 手段見直	人員	休止・廃止	拡大	完了	現状		削減
事業の方向性	資源(財源・人)の配分	事業の方向性と資源の配分の内容																						
現状維持	○ 財源																							
見直して継続	拡大																							
拡大	現状																							
縮小	削減																							
事業統合 手段見直	人員																							
休止・廃止	拡大																							
完了	現状																							
	削減																							

○基本目標 :07活力とにぎわいのあるまち

○基本的政策 :07多彩な魅力を感じ多くの人が訪れるまちをつくります

○施策 :01観光資源の磨き上げと受入環境の充実・強化

指標名	東近江市観光協会会員数	指標	成果指標一覧のとおり	新規	○ソフト	事務事業コード	465
指標の目標値	334会員	算出方法		○継続	ハード	担当課名	観光物産課
関係法令 市条例等	-	事務事業概要		関連計画	東近江市観光戦略	作成者	植田 光彦
予算	会計名					一般会計	
事業概要	地域資源の磨き上げを目標として、豊かな自然・奥深い歴史と文化、人物などをいかした物語観光の展開を地域コミュニティとの連携により推進します。 歩いて楽しむまちなかの観光、サイクリングで楽しむ観光を振興し、東近江市ならではの特産品開発とブランド化を図ります。	大事業コード	060000				
事業名	観光資源ブランド化推進事業	款項目	070103				

令和05年度 事務事業実績 | 令和06年度 実施計画

主な事業内容 (年次計画)	令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度
	1 歴史・文化・人物をいかした物語観光の展開 ・日本遺産「琵琶湖とその水辺景観」推進事業 2 特産品開発とブランド化 ・ブランドロゴと認証制度推進 ・奥永源寺地域アウトドアライフ推進 3 歴史的資源を活用した観光まちづくり 4 ふるさと寄附 5 サイクリングで楽しむ観光の振興			
指標の年度目標値	314会員	324会員	334会員	334会員
事業の優先度	A	A		
事業の財源	決算額 459,010千円 国庫支出金 2,000千円 県支出金 0千円 市債 0千円 その他 3,502千円 一般財源 453,508千円	予算額 557,985千円 国庫支出金 2,000千円 県支出金 0千円 市債 0千円 その他 355,375千円 一般財源 200,610千円		
職員数/人件費	正 1.9人 会計任 0.75人 12,061千円	正 2人 会計任 0人 10,317千円		

評価

改善

方向性

令和05年度 事務事業評価 | 令和06年度の改善の取り組み | 令和07年度以降の事業の方向性と資源の配分

指標の年度実績	Do 2	305会員	Action 4	令和07年度以降の事業の方向性と資源の配分		
事務事業の改善内容	Check 3	<成果・課題> 〈成果〉 ・ふるさと寄附の寄附額が昨年比172%と増やすことができた。 〈課題〉 ・ふるさと寄附を通じた本市物産の魅力発信及び物産振興が十分でない。	<改善内容> ・令和5年度に契約した中間支援事業者と連携し、新規返礼品の開拓やネット上での広告に力を入れ、地場産品の販路拡大により、より一層の物産振興と寄附の拡大を図る。	事業の方向性 現状維持 ○ 見直して継続 拡大 縮小 事業統合 手段見直 休止・廃止 完了	資源(財源・人)の配分 財源 拡大 現状 ○ 削減 人員 拡大 現状 ○ 削減	事業の方向性と資源の配分の内容

- 基本目標 :07活力とにぎわいのあるまち
- 基本的政策 :07多彩な魅力を感じ多くの人が訪れるまちをつくります
- 施策 :01観光資源の磨き上げと受入環境の充実・強化

事務事業名 観光機能強化事業	指標名 東近江市観光協会会員数	指標 成果指標一覧のとおり	新規 <input type="radio"/> ソフト <input type="radio"/> ハード	事務事業コード 4971
	指標の目標値 334会員 目標年（令和07年度）	算出方法	継続 <input type="radio"/>	担当課名 観光物産課
	関係法令市条例等 -	東近江市観光戦略		
	事務事業概要 本市の多くの地域資源を来訪者にとって魅力があるものとしていくためには、年齢や性別、国籍、障害の有無に関わらず楽しむ環境を整えるとともに、目的地までの案内標識や時を過ごす休息機能、宿泊滞在機能を整える必要があり、観光関連施設の充実・整備、安全・快適に観光できる環境の整備を進めます。 また、おもてなしの人材育成、ネットワークの構築など観光まちづくりに関わる人材の掘り起こしと育成に取り組みます。	関連計画	作成者 植田 光彦	予算 会計名 一般会計 大事業コード 040000 款項目 070103

令和05年度 事務事業実績 令和06年度 実施計画

主な事業内容 (年次計画)	令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度
	1 情報システム管理運営事業 ・フリーWiFiの運用 ・道の駅WiFiシステム更新 ・デジタルサイネージの設置（JR能登川駅） 2 観光団体の支援育成事業 ・観光振興協議会、観光ボランティアガイド協会等の支援	1 情報システム管理運営事業 ・フリーWiFiの運用 2 観光団体の支援育成事業 ・観光振興協議会、観光ボランティアガイド協会等の支援	1 情報システム管理運営事業 ・フリーWiFiの運用 2 観光団体の支援育成事業 ・観光振興協議会、観光ボランティアガイド協会等の支援	1 情報システム管理運営事業 ・フリーWiFiの運用 2 観光団体の支援育成事業 ・観光振興協議会、観光ボランティアガイド協会等の支援 3 観光案内看板の整備
指標の年度目標値	314会員	324会員	334会員	334会員
事業の優先度	B	B		
事業の財源	決算額 5,017千円	予算額 1,835千円		
職員数/人件費	正 0.85人 会計任 0人 4,975千円	正 0.85人 会計任 0人 4,822千円		

評価

改善

方向性

令和05年度 事務事業評価

指標の年度実績 Do 2	305会員	令和06年度の改善の取り組み Action 4	令和07年度以降の事業の方向性と資源の配分																								
事務事業の改善内容 Check 3	<成果・課題> 〈成果〉 ・五箇荘駅を起点とする観光案内を推進するため観光マップを作成した。 〈課題〉 ・五箇荘駅を利用した誘客や歩いてのまちなか散策が不十分である。	<改善内容> ・モニターツアーの企画や実施、広報宣伝活動を行うことで誘客につなげる。	<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業の方向性</th> <th>資源(財源・人)の配分</th> <th>事業の方向性と資源の配分の内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>現状維持</td> <td>○ 財源</td> <td rowspan="4"></td> </tr> <tr> <td>見直して継続</td> <td>拡大</td> </tr> <tr> <td>拡大</td> <td>現状</td> </tr> <tr> <td>縮小</td> <td>削減</td> </tr> <tr> <td>事業統合 手段見直</td> <td>人員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>休止・廃止</td> <td>拡大</td> <td></td> </tr> <tr> <td>完了</td> <td>現状</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>削減</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	事業の方向性	資源(財源・人)の配分	事業の方向性と資源の配分の内容	現状維持	○ 財源		見直して継続	拡大	拡大	現状	縮小	削減	事業統合 手段見直	人員		休止・廃止	拡大		完了	現状			削減	
	事業の方向性	資源(財源・人)の配分	事業の方向性と資源の配分の内容																								
	現状維持	○ 財源																									
	見直して継続	拡大																									
拡大	現状																										
縮小	削減																										
事業統合 手段見直	人員																										
休止・廃止	拡大																										
完了	現状																										
	削減																										

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和06年度 実施計画

令和05年度 事務事業評価

- 基本目標 :07活力とにぎわいのあるまち
- 基本的政策 :07多彩な魅力を感じ多くの人が訪れるまちをつくります
- 施策 :02積極的な誘客と戦略的な情報発信

事務事業名
観光戦略推進事業

指標名	東近江市を訪れた観光客数	指標	成果指標一覧のとおり	新規	○ソフト	事務事業コード	360
指標の目標値	3,100,000人/年	算出方法		○継続	ハード	担当課名	観光物産課
関係法令 市条例等	-	関連計画		東近江市観光戦略			
事務事業概要	近江の水・近江の歴史・近江の暮らしに出会う「東近江市」(まち)をコンセプトに、観光戦略を具現化するために、本市の様々な地域資源をつなぎ、その魅力を磨き、多くの観光客が訪れるオンラインの東近江市を目指します。そして、これらの取組を束ね、東近江市の知名度向上とそれを支えとする観光産業の創出を図り、地域活性化を図ります。						
作成者	植田 光彦			会計名	一般会計		
予算	大事業コード			010000			
款項目	070103						

令和05年度 事務事業実績 | 令和06年度 実施計画

主な事業内容 (年次計画) Plan 1 (実績) Do 2	令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度
	1 観光戦略の進行管理	1 観光戦略の進行管理	1 観光戦略の進行管理	1 観光戦略の進行管理
2 観光戦略の推進 ・観光情報の発信 ・広域観光推進 ・インバウンド誘客 ・民泊推進事業 ・ワーケーションの推進	2 観光戦略の推進 ・観光情報の発信 ・広域観光推進 ・インバウンド誘客 ・民泊推進事業 ・ワーケーションの推進	2 観光戦略の推進 ・インバウンド誘客 ・ワーケーションの推進	2 観光戦略の推進 ・インバウンド誘客 ・ワーケーションの推進	2 観光戦略の推進 ・インバウンド誘客 ・ワーケーションの推進
3 効果的なPR・情報発信 ・びわこビジターズビューローとの連携 ・滋賀ロケーションオフィスとの連携 ・「ももクロ春の一大事」開催地との連携	3 効果的なPR・情報発信 ・びわこビジターズビューローとの連携 ・滋賀ロケーションオフィスとの連携 ・「ももクロ春の一大事」開催地との連携	3 効果的なPR・情報発信 ・びわこビジターズビューローとの連携 ・滋賀ロケーションオフィスとの連携 ・「ももクロ春の一大事」開催地との連携	3 効果的なPR・情報発信 ・びわこビジターズビューローとの連携 ・滋賀ロケーションオフィスとの連携	3 効果的なPR・情報発信 ・びわこビジターズビューローとの連携 ・滋賀ロケーションオフィスとの連携
4 観光協会支援	4 観光協会支援	4 観光協会補助 ・「ももクロ春の一大事」開催地との連携 ・観光情報の発信 ・広域観光推進 ・民泊推進事業	4 観光協会補助 ・「ももクロ春の一大事」開催地との連携 ・観光情報の発信 ・広域観光推進 ・民泊推進事業	4 観光協会補助 ・「ももクロ春の一大事」開催地との連携 ・観光情報の発信 ・広域観光推進 ・民泊推進事業
指標の年度目標値	2,574,600人/年	2,837,300人/年	3,100,000人/年	3,100,000人/年
事業の優先度	B	B		
事業の財源	決算額	予算額	/	
	32,289千円	33,676千円		
	国庫支出金	1,000千円		
	県支出金	0千円		
	市債	0千円		
市債	0千円			
その他	30,000千円			
一般財源	1,289千円			
職員数/人件費	正 1.45人 会計任 0人 8,083千円	正 1.75人 会計任 0人 9,013千円		



令和05年度 事務事業評価 | 令和06年度の改善の取り組み | 令和07年度以降の事業の方向性と資源の配分

指標の年度実績	Do 2	2,441,821人/年	Action 4	令和07年度以降の事業の方向性と資源の配分		
事務事業の改善内容 Check 3	<成果・課題>		<改善内容>		事業の方向性	
	(成果) ・近江の聖徳太子魅力発信事業により、持続可能な観光振興と地域の活性化を図ることができた。 また、映画や朝ドラ等のロケ地として活用され、知名度向上が図れ、多くの来訪があった。		・観光協会と連携する中で、より効果的な事業展開を目指す。また、効果的なPRや情報発信について、発信力を強化する必要がある。		資源(財源・人)の配分	
	(課題) ・これまでの成果を活かした観光誘客にむけたPR等が不足している。				事業の方向性と資源の配分の内容	
					現状維持	○ 財源
					見直しして継続	拡大 現状 削減
				拡大		
				縮小		
				事業統合	人員	
				手段見直し		
				休止・廃止	拡大 現状 削減	
				完了		

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和06年度 実施計画

令和05年度 事務事業評価

- 基本目標 :07活力とにぎわいのあるまち
- 基本的政策 :07多彩な魅力を感じ多くの人が訪れるまちをつくります
- 施策 :02積極的な誘客と戦略的な情報発信

指標名	東近江市を訪れた観光客数	指標	成果指標一覧のとおり	新規	○ソフト	事務事業コード	4972
指標の目標値	3,100,000人/年	算出方法		○継続	ハード	担当課名	観光物産課
関係法令 市条例等	-		東近江市観光戦略	関連計画		作成者	植田 光彦
事務事業概要	地域活性化を図るため、イベントの開催を支援します。					会計名	一般会計
事務事業名	観光イベント実施事業		予算	大事業コード	050000	款項目	070103

令和05年度 事務事業実績 | 令和06年度 実施計画

主な事業内容 (年次計画)	令和05年度		令和06年度		令和07年度		令和08年度	
	1 来訪者誘致事業 ・観光イベントの開催・支援 ぶらっと五個荘まちあるき あいとうマカレットステーション花フェスタの支援 へムロイト杜まつりの支援 近江商人屋敷ひな人形めぐり ガチャコンまつり 近江の聖徳太子魅力発信事業 金堂まちなみ保存会設立25周年記念事業 びわ湖東近江バルーンフェスタの支援	1 来訪者誘致事業 ・観光イベントの開催・支援 ぶらっと五個荘まちあるき あいとうマカレットステーション花フェスタの支援 へムロイト杜まつりの支援 近江商人屋敷ひな人形めぐり ガチャコンまつり 近江の聖徳太子魅力発信事業 金堂まちなみ保存会設立25周年記念事業 びわ湖東近江バルーンフェスタの支援		1 来訪者誘致事業 ・観光イベントの開催・支援 ぶらっと五個荘まちあるき あいとうマカレットステーション花フェスタの支援 へムロイト杜まつりの支援 近江商人屋敷ひな人形めぐり ガチャコンまつり 等		1 来訪者誘致事業 ・観光イベントの開催・支援 ぶらっと五個荘まちあるき あいとうマカレットステーション花フェスタの支援 へムロイト杜まつりの支援 近江商人屋敷ひな人形めぐり ガチャコンまつり 等		1 来訪者誘致事業 ・観光イベントの開催・支援 ぶらっと五個荘まちあるき あいとうマカレットステーション花フェスタの支援 へムロイト杜まつりの支援 近江商人屋敷ひな人形めぐり ガチャコンまつり 等
指標の年度目標値	2,574,600人/年		2,837,300人/年		3,100,000人/年		3,100,000人/年	
事業の優先度	B		B					
事業の財源	決算額 8,883千円	国庫支出金	0千円		予算額 6,520千円	国庫支出金	0千円	
		県支出金	0千円			県支出金	0千円	
		市債	0千円			市債	0千円	
		その他	6,600千円			その他	6,020千円	
		一般財源	2,283千円			一般財源	500千円	
職員数/人件費	正	1.85人 会計任	0人	10,040千円	正	1.55人 会計任	0人	8,705千円

評価

改善

方向性

令和05年度 事務事業評価 | 令和06年度の改善の取り組み | 令和07年度以降の事業の方向性と資源の配分

指標の年度実績 Do 2	2,441,821人/年	Action 4	令和07年度以降の事業の方向性と資源の配分				
事務事業の改善内容 Check 3	<成果・課題> 〈成果〉 ・コロナ禍前と同じ規模で、ぶらっと五個荘まちあるきを開催し、幅広い地域からの集客が図れた。 〈課題〉 ・市内での滞在時間が短く、買い物や飲食、宿泊など市内周遊が十分でない。	<改善内容> ・パンフレットに宿泊施設の紹介を行ったり、宿泊を伴うツアーの造成を検討する。	事業の方向性	資源(財源・人)の配分		事業の方向性と資源の配分の内容	
			現状維持	○	財源		
			見直して継続		拡大		
			拡大		現状	○	
			縮小		削減		
事業統合 手段見直		人員					
休止・廃止		拡大					
完了		現状	○				
		削減					

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和06年度 実施計画

令和05年度 事務事業評価

- **基本目標** :10戦略的な地域の創生
- **基本的政策** :02重点プロジェクトの推進
- **施策** :02中心市街地のにぎわいの創出

指標名	中心市街地の往来者の人数	指標	成果指標一覧のとおり	新規	○ ソフト	事務事業コード	5196
指標の目標値	10,359人	算出方法		○ 継続	ハード	担当課名	中心市街地整備課
関係法令市条例等	中心市街地の活性化に関する法律			関連計画	東近江市中心市街地活性化基本計画		
事務事業概要	本市の中心市街地において、中心市街地活性化基本計画に基づき、八日市駅前市有地活用事業などを推進するとともに、にぎわいの創出を図る各種事業を八日市まちづくり公社に委託し、中心市街地の活性化を図ります。				作成者	馬越 順久	
事務事業名	中心市街地にぎわい創出事業				予算	会計名	一般会計
						大事業コード	100000
						款項目	020108

令和05年度 事務事業実績 / 令和06年度 実施計画

主な事業内容 (年次計画) Plan 1 (実績) Do 2	令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度
		1 中心市街地活性化の推進 ・ 中心市街地活性化基本計画の進捗管理 ・ 一般社団法人八日市まちづくり公社運営支援 2 八日市駅周辺整備 ・ 駅前市有地活用事業観光交流施設運営 3 ウォークابل推進事業 ・ まちなか公園整備事業 4 東近江市コンベンション等開催支援事業 5 中心市街地古民家再生活用プロジェクト ・ 一般社団法人八日市まちづくり公社と連携 6 私立学校振興事業費補助事業 (繰越明許) ・ 八日市駅前広場整備工事 19,839千円	1 中心市街地活性化の推進 ・ 中心市街地活性化基本計画の進捗管理 ・ 一般社団法人八日市まちづくり公社運営支援 2 八日市駅周辺整備 ・ 駅前市有地活用事業観光交流施設運営 ・ 東西連絡通路整備事業 ・ 八日市本町駐車場整備事業 3 ウォークابل推進事業 ・ 修景整備事業 4 東近江市コンベンション等開催支援事業 5 中心市街地古民家再生活用プロジェクト ・ 一般社団法人八日市まちづくり公社と連携 (繰越明許) ・ 駐車場整備事業 10,286千円	1 中心市街地活性化の推進 ・ 中心市街地活性化基本計画の進捗管理 ・ 一般社団法人八日市まちづくり公社運営支援 2 八日市駅周辺整備 ・ 駅前市有地活用事業観光交流施設運営 ・ 東西連絡通路整備事業 ・ 八日市本町駐車場整備事業 3 ウォークابل推進事業 ・ 修景整備事業 4 東近江市コンベンション等開催支援事業 5 中心市街地古民家再生活用プロジェクト ・ 一般社団法人八日市まちづくり公社と連携
指標の年度目標値	日中時間帯通行量 9,981人	日中時間帯通行量 10,170人	日中時間帯通行量 10,359人	日中時間帯通行量 10,550人
事業の優先度	A	A		
事業の財源	決算額 245,549千円 国庫支出金 12,480千円 県支出金 0千円 市債 36,800千円 その他 33,299千円 一般財源 162,970千円	予算額 56,778千円 国庫支出金 2,900千円 県支出金 0千円 市債 0千円 その他 1,900千円 一般財源 51,978千円		
職員数/人件費	正 4人 会計任 0人 27,000千円	正 5.3人 会計任 0人 35,020千円		

評価

改善

方向性

令和05年度 事務事業評価 / 令和06年度 実施計画

指標の年度実績 Do 2	8,462人	令和06年度の改善の取り組み Action 4	令和07年度以降の事業の方向性と資源の配分																											
事務事業の改善内容 Check 3	<成果・課題> 中心市街地のにぎわい創出を図るため、まちなか公園及び八日市駅前広場の整備を実施した。八日市駅前観光交流施設については、引き続き観光拠点として、市の魅力を発信し続けていく必要がある。	<改善内容> 第2期中心市街地活性化基本計画の円滑な進捗に努める。 近江鉄道八日市駅周辺整備や観光交流施設の充実による中心市街地の魅力向上に努める。	<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業の方向性</th> <th>資源(財源・人)の配分</th> <th>事業の方向性と資源の配分の内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>現状維持</td> <td rowspan="2">財源</td> <td rowspan="6">令和7年度以降 第2期中心市街地活性化基本計画に基づく事業実施による事業費の増</td> </tr> <tr> <td>見直して継続</td> </tr> <tr> <td>拡大</td> <td>拡大 ○</td> </tr> <tr> <td>縮小</td> <td>現状</td> </tr> <tr> <td>事業統合</td> <td>削減</td> </tr> <tr> <td>手段見直</td> <td></td> </tr> <tr> <td>休止・廃止</td> <td>人員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>完了</td> <td>拡大 ○</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>現状</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>削減</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	事業の方向性	資源(財源・人)の配分	事業の方向性と資源の配分の内容	現状維持	財源	令和7年度以降 第2期中心市街地活性化基本計画に基づく事業実施による事業費の増	見直して継続	拡大	拡大 ○	縮小	現状	事業統合	削減	手段見直		休止・廃止	人員		完了	拡大 ○			現状			削減	
事業の方向性	資源(財源・人)の配分	事業の方向性と資源の配分の内容																												
現状維持	財源	令和7年度以降 第2期中心市街地活性化基本計画に基づく事業実施による事業費の増																												
見直して継続																														
拡大	拡大 ○																													
縮小	現状																													
事業統合	削減																													
手段見直																														
休止・廃止	人員																													
完了	拡大 ○																													
	現状																													
	削減																													